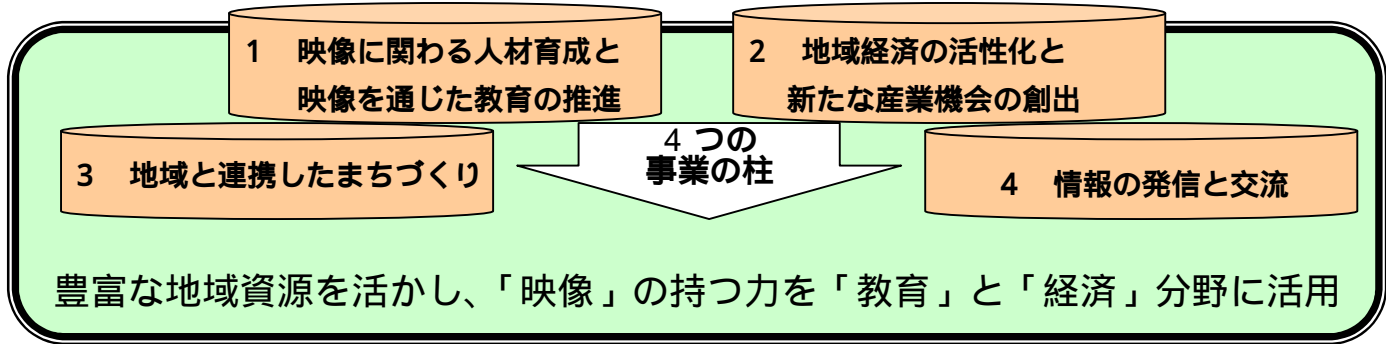


# 「映像のまち・かわさき」の推進

市内の豊富な映像資源によって営まれる様々な映像関連活動を核に、「映像のまち・かわさき」推進フォーラムへの参加者が相互に連携し、映像文化の振興、映像産業の発展に加え、次世代の映像文化を担う子どもたちを育成していくことで、まちの魅力を高めます。



## 主な映像関連事業

合計 81,241千円

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム支援 | 13,500 千円 ( 印の事業 ) |
| ふるさと雇用再生事業費             | 34,964 千円 ( 印の事業 ) |

### (1) 地域資源と連携した取組

高校生向け試写会 (シネコン、教育機関との連携)

映画館で鑑賞することで感動を共有すること、映画関係者によるトークショーなどによって、映画館で映画を楽しむことを普及させ、未来の担い手を育てます。

シネリテラシー (映像教育) の普及・実施 (教育機関、映像関連事業者、市民等との連携)

映像制作等を通じて子どもたちの学習意欲やコミュニケーション能力の向上、映像を読み解く力などを育てるシネリテラシーを、映像制作事業者や日本映画学校などと連携して普及を推進します。

こども映像シンポジウム

小中高校生が制作した映像作品の上映会と、映像の専門家による講評と表彰を行い、講演・パネルディスカッションで、映像教育のさらなる進展を図ります。

映像コンテンツビジネスサロン等 (映像関連事業者、教育関係者、市民等との連携)

映像コンテンツをテーマに映像関連事業者や異業種間の連携を図ります。

かわさき大師映まちキネマハウスの運営【予算は「ふるさと雇用再生事業費」】

映まちキネマハウス (川崎大師商店街に昨年開設) で、エキストラ募集、映像関連イベント講習会等を行ない、地域経済の活性化を図ります。



### (2) 情報発信その他

ホームページを中心とした情報発信及び事務局経費

動画映像CMによる行政情報の発信【予算は「ふるさと雇用再生事業費」】

市内映像制作ベンチャー企業との連携により本市施策に関する動画映像CMを制作し、市内各所の大型ディスプレイや、公共機関の待合などでの放映により周知・広報を行います。

### (3) 毎日映画コンクール表彰式開催支援

第64回 (平成22年2月)、第65回 (平成23年2月) と、ミュージアム川崎シンフォニーホールで回を重ねてきた毎日映画コンクール表彰式を、引き続き「映像のまち・かわさき」のシンボリックな取組として全国にアピールし、市内外における連携・協力を深める。



## 2 「映像のまち・かわさき」推進に関連する事業 32,777 千円

- ・ KAWASAKI しんゆり映画祭 NPO 法人 KAWASAKI アーツとボランティア主体で運営する地域映画祭
- ・ 市民ミュージアム映像上映 毎月土・日曜日、様々なテーマで市民向け上映会を実施します。
- ・ コンテンツ産業振興ビジョン推進 映像・音楽など、コンテンツ産業の活性化を図ります。
- ・ わが町かわさき映像創作展 市内の小中学校と市民などが対象の映像作品のコンテストです。
- ・ みやまえ映像コンクール支援 宮前区内の中학생対象の映像作品制作 & コンテストです。